

はじめに



私たちがまだ伝えられてなかつたことや、
言えなかつた思いを、
私たちの大切な竹本くんとご家族に
少しでも届けることができたらいいな、
ということでこの文集ができました。

連絡の取れた人達から、メッセージや写真が寄せられました。
私たちは附属の仲間で居られて本当に幸せです。
哲也くんを偲び、悲しみの中にある私たちですが、
私たちは永遠の心を込めて、
この文集を贈らせていただきます。



同級生より



岩井（高下）聰美

同級生の岩井聰美です。旧姓は高下（こうげ）です。

中学に入学したのももう44年前！でしょうか？記憶がかなり曖昧ですが竹本君とは中2だけクラスが一緒だったかもしれません。でもあまりクラスとか関係のない学校だったので、それなりに仲良くしていた記憶があります。

竹本君のニックネームはケケマです。なぜそう呼ばれるようになったかは諸説あるかもしれません、ローマ字綴りのTAKEMOTOのTAKE MOTO テイクモトからテークモト～テケメケと呼ばれていた時期があり、それが略されてケケマと呼ばれるようになった記憶があります。

私はケケマと呼ぶのに少し抵抗があって、ケケマというのを少し上から見下ろしているように感じていたからです。皆がケケマと呼ぶ中で私が一人「テケメケ君」と呼んでいたら「ケケマでええで」と微笑みながら言ってくれた思い出があります。

何年か前の同窓会で久しぶりにあったケケマは中学の時と変わらぬ幼い笑顔をみせてくれていたのが印象的でした。

入院したと聞いた時はびっくりしました。ちょっと下膨れで丸顔のケケマじゃなかったので悲しかったです。でも話をしてうんうんとうなずいている様子はまだ幼さの残る下膨れの素直な中学生の面影がありました。



高3 掃除の班

濱田さん提供（他多数）

私は奈良に住んでいるので、同級生の名簿を「永代管理」することを申し出て、もうここ何年も皆んなの情報の更新をしています。

今まで残念ながら何人かの訃報もあり、名簿の一覧から抜いて物故者の方へと更新していました。

今回、また名簿の更新をすることになりケケマの名前をこんなに早く一覧から抜くことに非常に抵抗を感じました。

でも今までしてきたことはなんだろうと自問自答して、ぼんやり今までの物故者一覧を見ていました。

そこで思ったのは、ケケマは今この人達に会ってるんだなーと。恩師や早世した友人達と私たちより一足早く向こうで同窓会してるんだろうなと。

はにかみながら新入りの挨拶して回ってるケケマの笑顔が見えるような気がしました。

そのうちそっちの同窓会のほうが賑やかになるでしょう。待ってね。

とりとめのない話になってしましましたが、ケケマのご冥福をお祈りしております。



高2 槍ヶ岳山荘にて
岡田忠雄さん提供 (他多数)

堀内利一

高校2年生の時に竹本君の紹介で、太田君（故人）といっしょに硬式庭球部に入部し、テニス生活を楽しんでいました。当時の庭球部では、竹本君が一番上手く、いろいろな指導もしていただきました。後輩たちにテニスの技術だけでなく、恋愛関係の悩み事などの相談もされていて、皆、頼りにしていたようです。



卒業旅行？

岡田忠雄さん提供（他多数）

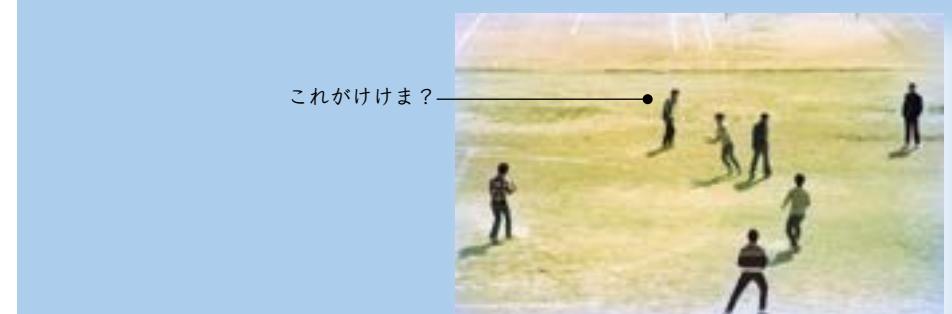


A地区写真

堀内利一さん提供（他多数）



これがけけま？



これがけけま？

因みにここあたりが河瀬直美さんの生家



これがけけま？

B 地区写真

もしかしてこれがかけま?



これを見つけてくれた堀内くんがすごすぎ。



仲先生がフライングを止めなかった
曰く付きのリレースタート。
今思えば先生は強度近視メガネだったので
視野が狭かったのかな。
終了後、色々ありましたが時効です。



高3になると、竹本君の弟さんが入部し、1年生なのに2, 3年生の誰よりも上手いということで一同、驚いていましたが、竹本君本人だけは、穏やかに見守っているのが印象的でした。また菖蒲池の個人塾にも竹本君と一緒に通っていて、塾帰りに竹本君のお母さんの車に同乗させていただいたり、実家に遊びに伺わせてもらったりしました。数々の御礼、そしてご冥福をお祈り申し上げます。

堀内利一



市民体育大会 卓球部男子の集い
岡田忠雄さん提供

けけまの思い出

岡田忠雄

・僕らの学校は小規模でクラスごとの区切りはあまり感じられなく、また僕らの学年はまとまりのよい学年ではあったのだが、それでも、中学1年時のクラスの違いによる影響は結構大きい。中1Bだった僕は中1Cだったけけまとは、始めはちょっと距離があったかなあ。あまり接点もなかったしなあ。でも、なんかおだやかな笑みを浮かべていた姿は良くおぼえている。

・昔、「体育大会」があった。中・高の両方だったか、どちらか片方だけだっただろうか。僕は走るのが苦手（嫌い）だったのである年なぜか 1500 m走に出場した。案の定どんどん順位が下がって最下位に近づいてきた時、後ろからけけまが迫ってきた。あるいは、最下位の僕がけけまの背を追いかけてか。テニス部にはいたがどう見ても「体力派」という感じではなかったけけまには負けたくないと思って必死に走った。その低レベルの争いの結果は覚えていない。



・中2～高3の間、自宅から学校までの 10km 弱の間を自転車で通学していた。毎日のことで、雨の日にも雨具を着て走るしかなかったのだが、ある日、雨の日の下校時に雨具を着て自転車で帰ろうとしたところ、けけまに「ただお、お前なんでそんなにいつもがんばんねん?!」と、不思議そうに、なかばあきれたような感じで問われた。自分としては「がんばってる」つもりは全然なかったので返答にとまどったが、そういえばけけまはいつも、無理するっていう感じではなく、穏やかに「いる」という感じで、熱血とか根性とかというイメージからはほど遠いよなあと、妙に納得した。

・(たしか) 高2の時、けけまが、胸に『PALPA』という小さなロゴの入ったセーターかなにかを着ていて、なぜかそれがちょっとした話題となっていた(たぶん、小さなことを大げさにふくらませて面白がる誰かが「面白いこと」に仕立て上げた結果)。当人は特に面白がってる風でもいやがってる風でもなかったと思う。その頃、社会の選択科目「地理B」ではたしか南北アメリカの国々が定期試験の出題範囲に入っていて多数の国名と首都名を暗記する必要があったのだが、けったいなことを考えついては周りの人間を面白がらせることにエネルギーを注いでいた善さん(藤本善一)が試験日の朝に「きのう勉強せずに首都名を覚える語呂合わせをいっぱい考えてた」と言って、その中には「アメリカ来たらわしんとこ来い(ワシントン)」、「カナダにおったわ(オタワ)」、「幅ない吸盤(ハバナ/キューバ)」

「日本にしときょ（東京）」など、もはや暗記のためではなくウケをとるために考えられたものも含まれていたが、その中のひとつとして「『パルパが時雨（しぐ）ってホンジュラス』（ホンジュラスの首都名テグシガルバの覚え方）」という、意味不明があまりのナンセンスぶりになぜか笑える「作品」を披露して試験前の皆を爆笑させていた。「『時雨って』というのをちゃんと漢字で書いてて字は『すもん（相撲）文字』やねん」などと強調していたが、けけまが『PALPA（パルパ）』という服を着ていることを皆が知らないと成立しない笑いだった。ある試験日の朝のほんの数分間だけのことだったが、おかげで今でもホンジュラスの首都名を忘れる事はない。



・僕が 2014 年の正月に開催された同窓会の幹事を務めた際、同窓会参加予定者の一覧を見て一年半後開催予定の次回同窓会の幹事役を頼む相手を物色していたところ、居並ぶ名前の中にけけまの名前を見つけ、（僕はしばらく同窓会等に参加していなかったため）懐かしさを覚えるとともに「次はけけまだ」と思い定めた。同窓会当日、けけまに「次の幹事やってくれんか」と頼んだところ、「俺、もうやったことはあんねんで」といいつつ、「ええで」と、昔と変わらないおだやかな笑顔で快く引き受けてくれた。

その時には、まさか、けけまが次回同窓会に参加することなく倒れてしまうなどとは想像もできなかった。幹事役を引き受けたことがほんの少しでもけけまの負担になっていなかつたことを願う。

・高校卒業後は会う機会もなかったが、久しぶりに会ったけけまは昔のままだった。こうやって昔のとりとめもない思い出をたぐり寄せてみても、やさしくおだやかな笑顔を浮かべていた姿ばかりが思い浮かぶ。今はただ、安らかに眠って欲しいと祈るばかりだ。





竹本君（けけま）との思い出

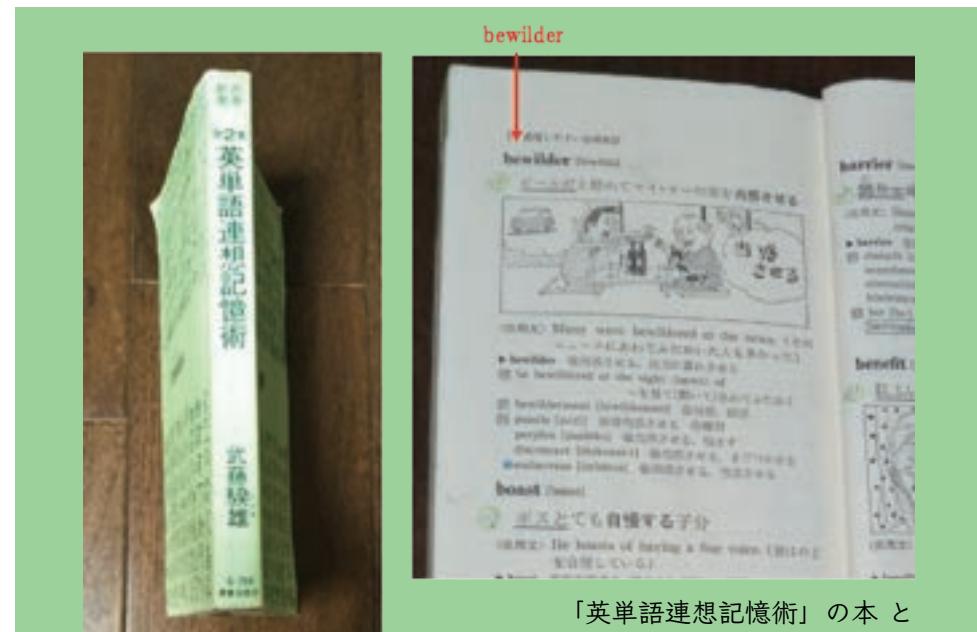
竹中久善

高2の頃か高3に入つてからだったか、時期ははっきりしないのですが、受験を控えて英語の単語を覚えるのに苦労していた時に、けけまに「こんな本があるよ」と教えてもらったことがあります。ページを開いて、その時に話したのは“bewilder”という単語でした。

普通にはなかなか使わない単語で、当時の僕には当然、発音も意味もわからなかったのですが、その本には、“bewilder”「ビールだと勧めてマイ・カーの客を当惑させる」と書かれていて、その下にちょっとコミカルな漫画が描かれていました。それを見て、けけまと僕と、あともう1人いたと思いますが、みんなで大うけして、おなかをかかえて笑いました。

時期は明確でないものの、場所の映像は残っていて、確か、南館と玄関棟の間、中庭に抜ける通路だったように思います。高3Bや高3Cの教室が近い所でした。

本は『英単語連想記憶術』というタイトルで、英単語の発音を日本語に当てて意味が連想できるような短い文と、一部に漫画が描かれています。結果的には、この本のおかげで自分なりには英単語の語彙が増え、受験（たいした成績ではなかったですが）だけでなく、のちのち大学でも会社に入ってからでも役立ちました。そういう意味では、この本を教えてくれたけけまは、僕にとっては英語の恩人だと思っています。



「英単語連想記憶術」の本と
“bewilder”のページ



多分、このあたりでけけまらと話しました。
(写真は、2016年の第72回学園祭にて)



高3学園祭 模擬店 琵琶
けけまは調理班かな。



卒業旅行
雲仙国立公園 東洋館別館 新湯ホテル

☆☆☆☆☆

数年前、入院しているけけまのところに最初に行った時、この本を持って行きました。“bewilder”のページを開いて、高校時代にこんなことがあったんやで～、とけけまに話したことあります。僕にはけけまがちょっと笑ってくれたように見えたので、ひょっとしたらけけまも「連想単語記憶術」という本のことを覚えていてくれたのかもしれません。

その本、カバーはなくなってしまったものの、実は今も手の届く所に置いています。自分が重宝したので子どもに勧めてみたことがありましたが、全く無関心だったので時代の流れかなと思いました。

でも今は、英単語のおさらいだけでなく、僕だけのけけまとの思い出が残る本になっています。

メーリングリストにあげようと打ったんやけど
皆に知らせることではないんかなーと思つてしまつて
どうしていいかわからず
でも誰かには知つていてほしいことやから
メールします。

べっしょです

はまださん、にくまさん！ありがとうございます。
いち早く駆けつけてくれた人達！ありがとうございます。
後、参列してくれた皆さん！ありがとうございます。
メーリングリストでコメントしてくれた皆さん！ありがとうございます。

僕は何にもでけへんかったわ、ごめんケケマ。

ケケマが本気で怒ったとこは2回しか知らん。
1回目は、なんかで喧嘩して、僕が膝蹴りしたら
たまたまスマッシュヒットしてしもて
鼻血だしながら追いかけてきた時、ほんまに怒つてほんま
に怖かった・・・ごめんな

2回目は、理由は忘れたけど、ケケマがチチに怒つて殴りかかつた時めっちゃ怒つてのわかったから、本気でいつたらチチも本気になるから、
結果、大怪我すると思って、僕あいだに入って止めたんよ。
後で中渕にえらい怒られたわ。
「ケケマが本気になってるのになんで止めたんや」言うて・・・
ほんまごめん



中3Bお別れ会で
カサブランカダンディ
を歌う（ロパク？）
別所くん。

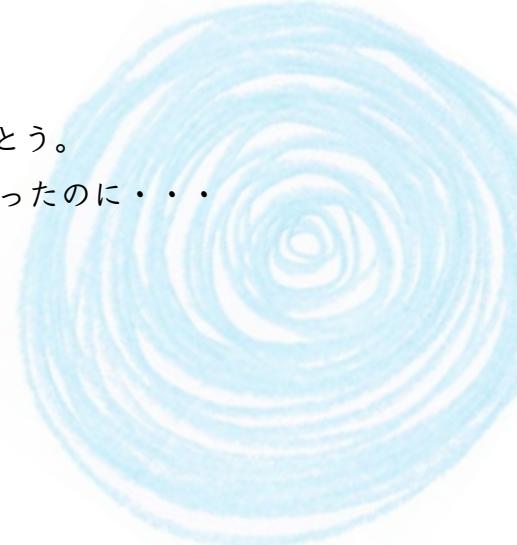


後な、ケケマと体育のバトミントンでペアを組めたのは誇りです。

他のペアには負けんかったけど、アイキャン＆チチのペアには勝ったり負けたり

でも最終的に勝ち越したから、僕らはめっちゃ強かった！！
それもこれも、バトミントン部員がおらん体育の時間やったからかなー（笑）

そうそう弁当一緒に食べててくれてありがとう。
この5年間、もっと会いに行く時間はあったのに・・・
ごめんやで



別所の喧嘩の件は私も目の前で見ていて、
ブッちにそれを言われたあと、別所が
「怪我したらどうすんねん！」と怒っていました。
すごく納得した記憶があります。江角



今は建て替えられた
講堂。
この辺や玄関前の芝生に
ねじばな
振花がたくさん
咲いてました。



高校の時みたいにこう呼ばせていただきます。

高校時代のけけまは穏やかな印象しかありませんでしたがひっさしぶりに同窓会に参加してくれるというときに、別所くんからけけまがなんかの会に入っていると聞きました。私は何も知らなかったのですがおばちゃんは心配されたでしょうね。その時も別所くんが、けけまはアメリカにテポドン打つだの、ブッシュと論戦してるだの例の如く茶化していましたが、しまいには“けけまはブッシュと知り合い”みたいな話にまでなって本気にする子もいて鎮火するのに一苦労しました。その話をしている最中もけけまは穏やかににこにこしていて論戦なんて露ほども感じさせませんでした。

私はけけまに話すきっかけとして「お父さんのお葬式のときに貰った緑のタオル、今でも使ってるよ」と言ってしまったのですが、けけまは「もう20年以上前やで!? タオルってそんなに保つもんか?」と驚かれました。悲しいこと思い出させてしまったか、と言った瞬間に後悔しましたが、意外な点で反応してくれて助かりました。

おばちゃんこそ大変でしたね。そのタオル、まだ使ってます。

(今までにもらったハンドタオルの中で一番上等でした)

入院中のけけまのところには、母と2回、のびと1回その他2、3回行かせていただきました。最初母と行ったときにおばちゃんがおられて、認知症の母と親しく話してくださりとてもありがとうございました。

その翌正月には年賀状まで頂き、自己紹介も詳しくしなかったのになぜ?と思ったりしましたが、けけまが伝えてくれたんですね。私の母は何も分からないので、けけまは本当にしっかりしていると感じたものです。のびと行ったときは先に女性の方が一人おられました。奥さんかな、と思ったのですが奥さんのお友達との事でした。けけまは人気モンです。

けけまのところに行ったときは足を拭いてあげるのを慣例にしてました。母は認知症になってから寝付きが悪くなつたのですが足を拭くと気持ちいいみたいでよく眠ります。

多分けけまも気持ちいいだろうと思って「気持ちいい?」と聞いてみると頷いてくれるのでやりがいがありました。

次はバケツとタオルと歯ブラシとビニールを持参して本格的に足を洗ってあげようと思っていたのに叶いませんでした。。。



これが
今も使っている
タオル

義理の叔父が緊急搬送されたのが西の京病院で、結構ややこしいことになりました。その後、早速けけまの部屋に行き、とうとうと愚痴を聞いてもらいました。

それこそ、けけまは目を白黒させて聞いてくれてましたが、途中眠そうになったので

「ごめんごめん、疲れた？」と聞くと「うん」と頷いたので「またくるわ！」といってそそくさと退散しました。



私が行くといつも疲れさせたようで、申し訳なかったです。でもたまには刺激がある見舞いもよかったですと信じています。

今年も年賀状を出すつもりだったのにけけまに見てもらえて残念です。

来年からおばちゃん宛に出しますね。
ではお体を大切にしてください。

女子大附属同級生 江角典子



2021年の年賀状
これに金の絵の具で
柄足してます。

「無題」

ホッちゃん

オオちゃん

マキタ

こんどは

ケケマも

おらんようになってもたなあ

せやけどな

なんか知らんけど

わろてる顔は

覚えてんねん

わろてる声も

覚えてんねん

なんでわろてたんか

ぜんぜん覚えてへん

なにがおもうかかったんか

さっぱりわからへん

けど

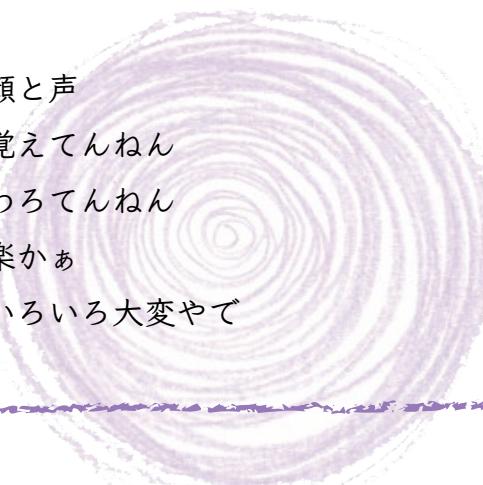
わろてる顔と声

はっきり覚えてんねん

めっちゃわろてんねん

そっちは楽かあ

こっちはいろいろ大変やで



家ん中も外も

まあ

遅かれ早かれ

皆じきにそっち行くし

ちょっと待っててんか

カメより (池田英喜)



オーストラリアに行く前の
かめさん。
歌のうまさはピカイチ。



僕の知る竹本哲也君は、口数の少ない、
朴訥で、約束を守る人でした。



勝島啓一

水泳部のイメージが強い
勝島くんですが、器楽部でも
あったんですね。



竹本くんは物静かで、いつも優しい笑顔で、かつ理知的な眼
差しでみんなのことを見守ってくれていました。今でもきっと
みんなのことを見守ってくれていると信じています。

山野博子



山野は中3で九州に転校。
向こうでも才媛だったと
聞いてます。

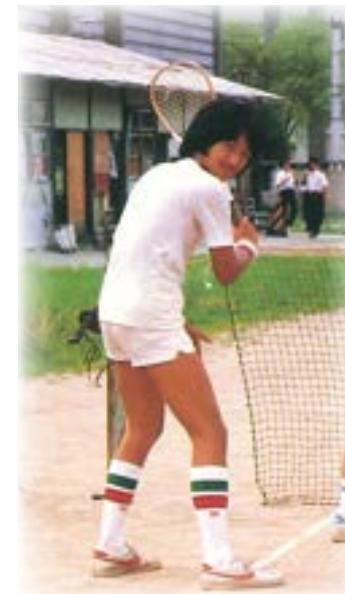
中学軟庭で一緒だった竹本哲也と、ある夏休みのクラブ活動の昼休み、学校正面の売店（何て名前でしたっけ？）で買ったカップ麺を二人で一緒に部室で食べることになって、でも竹本哲也は練習でバテたのか、汁だけ飲んで麺を口にしなかった、と、どうでもよいことだけどなぜかクリアに覚えている思い出です。

私はあまり「けけま」とは呼ばず、「竹本哲也」と呼んでました。語感の良い名前だなあと思ってました。

岩井誠人



売店名は オクダ です。
お湯にも箸にも10円とる店。



けけまは、2014年7月に、私が山登りで危ない経験をしたことをFacebookに書いた際に、下記のコメントを送ってくれました。

「本当に無事で良かったですね！遅くなりましたが、お誕生日おめでとうございます！」

けけまの優しさが溢れていて、何だかとっても嬉しかった。

けけま、優しさを本当にありがとう。

のび（植竹（旧姓牛丸）伸子）



のびとブッチの俊足コンビ。

体育大会にて



中学の入学式で初めて会話を交わしたのが隣にいた「けけま」だった。

（出席番号が12高山、13竹本だった？記憶は定かではありません）

その縁で良くしゃべるようになり、

吉沢先生（エロ沢）の美術の時間（確か校内を写生する授業）と一緒に並んで絵を描いた。

絵を描くというよりは、先生の目を盗んでは、さぼって遊んでいたという思い出が残っている。無邪気だった。

高山典久



奥田寿男（ロバオ）です。アダナに関するエピソード、今は学校ではアダナ禁止とかあって、使える内容かどうかわかりませんが、たぶん、あまり知られてない、ロバオ誕生の話です。

中学校の入学式の日、私は附属出身なので、顔見知りは多かったんですが、それでも不安と緊張の中、中1Cの教室へ入りました。着席すると、面識なく名前もわからない少年が、ツカツカと私のところへ来て、「お前、ロバみたいな顔してんなあ」と、ひとりケラケラと笑いこけてたのが、ケケマでした。

それから、周りの席に着くみんなに「こいつロバに似てるやろ」と次々と話しかけてたんですが、まあみんなも初対面、「はあ」とか「そうか」とか流してたんですが、運悪く？別所君の耳に入り、まだ鈴木先生が出席もとつてない、入学式前に私は「ロバオ」にされてしまいました。

今は学校では、アダナ禁止になっているようですが、当時はまあ気にならず、そのうちにもっと斬新な？アダナの人もいたし、中学、高校と進むうち、いつの間にやら先生や上下学年、御母堂様にまで定着したこと、名付け親のケケマの感性に感謝しています。

これが岡ブー。



御母堂さまとは
岡ブーのおばちゃんか。。

ロバオより。



ロバオはカメラマンに向かって
『俺入ってへんのんちゃうか！』っていっています。

竹本君のこと

仁熊信子

中高時代は誰に限らず、私は男子とほとんど話した記憶がないので竹本君ともそんなに何かを話した記憶はありません。でもテニス部ずっと一緒だったので、竹本君のテニスやってる姿は私の記憶の中にたくさんあります。

社会人になってから、偶然知り合った人が竹本君のお友達でたまにその人と電話で話したときに、竹本君は元気だよとか、聞くことがありました。

その後、しばらくして、竹本君が同窓会に来るようになってからは、いろいろ話を聞きました。七田式チャイルドアカデミーの教室をしているとか。



けけまは
まばたきがゆっくり
だった印象があります。
けけまらしい一枚。
堀内利一くん提供

ちょうど倒れる前の同窓会でも、透析をしているという話を聞いて、大変だねという話をしたばかりでした。

なので、濱田さんから、倒れたという話を聞いたときはびっくりして、病院も、愛知から奈良に帰るときに、いつもその前を通っていた所だったので、素通りはできませんでした。

きっと、天国ではまたテニスしてるかな。

硬式テニス部

顧問の奈良先生は下のズボンも脱ぐといいましたが
皆に止められたそうです。ウッドラケットがレトロ！



「スローモーション」

山科聰也

エピソードと言われて、さんざん思い出してはみたものの、なかなか思いつかない。そんなところで思い出したのが、このタイトルである。これは中森明菜のデビュー曲で、念のため調べてみると、1982年5月1日にこの曲でデビューしたとあったので、記憶に間違いないことがわかった。

当時、我々は予備校生であり、京都の駿台へひと月ぐらい通った頃であった。そんな時、彼がおもむろに「中森明菜という子がデビューして、今度京都へキャンペーンで来るから、行くつもりやねん。」というようなことを言った。しかし、アイドルに全く興味のない私は「ふ~ん」とどうでもいい返事をしてたかもしれない。その後、彼は行った時にカセットで録音したものを聴かせてくれ、そこには中森明菜とのやりとりが、ほんのわずかな時間残されていたように思うが、40年近く経った今となってみれば、どんな内容だったまでは正確に思い出せない。

よく考えてみれば、高1になった時だったと思うが、彼が今の所へ引っ越してきて、それからずっと、ほぼ毎朝一緒に登校し、同じクラスのときは一緒に弁当を食べ、卒業後にも予備校へ一緒に通うようになったりと、彼と過ごした時間は長かったのだなと、改めて思い返される。

だからこそ、あまりにも当たり前すぎて、それゆえ記憶にも残らない毎日であり、おまけに予備校生というちょっと不安げな日々、そんな時にアイドルのイベントに行くという話は、私にとっては意表を突かれるものであり、記憶の片隅に

残っていたのであろう。あの時、いつものような笑顔で楽しそうに話してくれた、あの笑顔はいつまでも忘れないでいようと思う。

おばし（山科聰也）



中3Bお別れ会。
ジャケット
着てるの
甲斐さんかな。



けけまは色白で鼻筋が通り、髪も少し茶色でおまけに少しカールしていましたよね。瞳も琥珀色がかっていて透明感にあふれ、でも丸顔だったので、

「日本人離れした、きれいな日本人の男の子だなあ」という印象でした。

けけまと中高生時代にどんなやりとりをしたかは忘れましたが、いつも穏やかで爽やか、ニヤッとはにかんだ笑顔は、ほっぺの上の方にえくぼができていたような気もするけど、ちゃうかったかな。



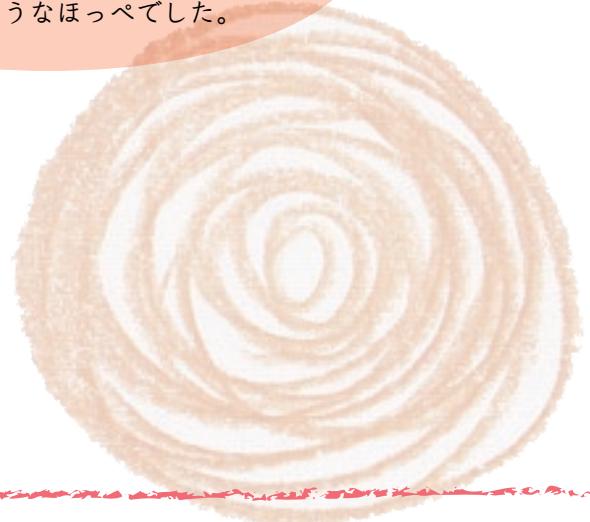
西ノ京病院の眺めのいい明るい病室で久しぶりに再会したときは、私たちの話にふんふんとうなずいてくれていたけれど、見舞い客が去った後、いろいろなことを考えるんやろなあと想像しては勝手に辛くなり、私の実家の近くにある病院なのに、結局なかなか行けませんでした。

「行かんと後悔するから行くねん」とエスミが言ってたけど、ほんまやわ、けけま。

お葬式で最後のお別れもさせてもらったのに、今も実家に行った帰りなどに、病院の前を通ることがあるとキレイな丸顔のけけまがまだそこにいるような気がします。通るたびに必ず、思い出し続けると思います。

えくぼ、できてました。

36 ページの写真で微妙にわかります。
天使がキスした跡、の説にぴったりの
やわらかそうなほっぺでした。



大手信人

中3Bのゴダイゴで、浅野孝巳をやっていたのがけけまだったのか。たいした別れでもないのに毎年毎年やっていたお別れ会だけど、なぜだか中3Bのお別れ会のベストテンだけがほんとうに鮮明に思い出される。なんでだろ。

けけまはいろんな局面で重要なバイプレイヤーで、いつもほっこりする発言をする人だった。しかもなんかひねりの効いた。僕はけけまのことばでいつも和んでいたように思う。

ガンダーラでしばらくはゆっくり休んで、気が向いたら、なにがしかほっこりする言葉をわれわれの脳内に発信してください。

大手くんもけこ先生と一緒に
何度もお見舞いに行ってくれましたね。
どちらかと言えばクールな印象を持ってたので
嬉しかったです。

スキー旅行で
牛丸隊、濱田隊が
岩岳合流。

テンション高めの
大手氏



竹本くんとは「国鉄こおりやま」組で、なんか仲間意識をもって通学していました。

竹本くんは、優しくて何でも話せる人でした。在学中のことは、でも、あまり覚えていなくて、なんかいつも別所君とかとたわむれたり、テニスラケット持つて歩いている感じ、とかくらいしか覚えていません。

けれど、高校卒業して、一年半に一回同窓会してましたよね。その時だいたい竹本くんと一緒に行った気がします。車で行くのに、1人で行く自信なくて、家まで誘いに行ったら一緒に来てくれて、道案内をしてくれて、ほんとにお世話になりました。らほつさんにお世話になってみんな結構朝までべっしょくんにいろいろ御馳走してもらって2次会やってた時とかも、けけまと約束して一緒に帰れたりしたのでホントに助かって、いろんな友達の話をしました。ホントに常識的で羽目を外すことなく優しさにあふれる人でした。

同窓会の幹事も一緒にやらせてもらったことがあった（忘れていたけど、小倉さんに言われて思い出しました）。けけまとしゃべったことは、非常に物静かに語り合って空気のようだったけど、すごく暖かかったという印象です。

いつからか母とおばちゃんが意気投合して軟式テニスでダブルス組んで、シニアの部とかで全国大会などに出ていましたよね。今となってはそれがいつからかわからないけど、毎日

竹本さんの話を聞き、けけまとも知らないうちに仲良くなっていたと思います。兄弟みたいな感じになっていったのでしょうかね。

竹本くんは、空気のような存在で、なんでも話せて何でも聞いてくれて、とにかく優しい。七田式の幼児教育のお仕事をしておられて、私の子供の幼児教育について教えてくれたと思います。内容は、忘れてしまいました。私は忘れっぽいのです。



けけまが入院してから、なかなか行けなかつたけど、高井病院とか西の京病院とか何度かお見舞いに行きました。けけまがおとなしく寝てゐるのに、一方的にいろんな話をして、聞いてもらつてましたね。できたらひと月に一回行きたいと思つたけど、それほど行けなかつた。行つたら透析中で会えなくて、お手紙置いて帰つたこともあつたし、ちくちゅうとお見舞いに行つたり、岡田君やろくろうさんや山形君と一緒にお見舞いに行つたこともありましたね。コロナでなければ、確かにもっと行けていたのに、何度も危機的な状況を乗り越えて、5年くらいもたつのでしょうか、リハビリもものすごく頑張つて、けけまはホントに偉いと思います。

修学旅行 八幡平にて



わたしは竹本くんは目で語つてくれて、うんうんといつてうなづいてくれていたのが嬉しかつたです。私が行つたら疲れるかなと思ったけれど、おばちゃんが、「哲也は喜んでるよー」といつつくださるので、何度も行けたと思います。

おばちゃんが、哲也くんが亡くなられた直前の日に、「会つてあげて」と言ってくれたのに、私は会いに行けなくて、代わりに私の母が哲也くんに会いに行きましたね。ホントは友達みんなに伝えて、今すぐ会いに行ってといふよかったですけれども、「コロナもあるし、行っちゃいけない」と思つてしまつて行けなかつた。これは、後悔もあり、申し訳ない気持ちもあり、やはり、もしやということがあつたらだめなので、葛藤したことでした。おばちゃん、駆けつけることができなくてごめんね。わたしも、ホントは会いたかった。その前に、哲也くんに手紙を書きました。奥さんのけいこさんが、哲也くんに読んでくださつたとのことで、それも、大切なけけまの体力をそこに使って聞いてくれていたんやなと思うと、申し訳なかつた気持ちもあります。

竹本くんはずっと頭脳明晰やつたから、科学の最新の力で、思ったことが文章に言語化されて伝えられたらどんなにいいだろうな、もどかしいやろな、とずっと思つてました。



いちばん覚えてるのは、「哲也くんのこと、メーリングリストでみんなに話してもいい？」ってきいたら、首を縦に振って、いいよー！って言ってくれてたこと。

「哲也くんとツーショットの写真撮ってもいい？」ってきいたら、いいよー！って言ってくれたこと。

「ほんまにいい？」ときいたら、いいよ！といっていました。その時でもずいぶんやせていて、ちょっと気の毒なくらいで、逆に私は太っていて、それも申し訳なくて、病室でのツーショットは一週間くらいわたしらの画像掲示板にのせて、あとは、そこからは削除して、自分で保存していました。けけまは、病院にいた間、附属のわたしたちのことたくさん考えていたと思うし、私が話したことはよく覚えてくれていたし、糞虫館ができたり、けーさんが取材を受けたり、今注目浴びていたことなんかも良く知っていたし、むきこさんがたくさん山登りしてたのよ、とか、わたしの知りえたことはだいたいけけまにしゃべっていたので、わかってくれていたと思います。さかのぼって東京同窓会のことや、JR奈良駅直結のホテルで同窓会をやった時、学友の歌や他の歌を何曲か歌って、録音して病室で聞いてもらったことも。附高で同窓会した時のオクラホマミキサーの様子とかも、いろいろ、話しました。年月は前後していると思いますが、いろんな話をしました。こめっちに案内してもらった飛鳥、とか、いろいろ小さなグループでの体験も話していました。堀内先生はネコがお好き、とか、何でもです。

私は、みんなのように、学生時代にけけまと語り合った思い出はなかなか思い出せないけど、病院で話したことがたくさん思い出されます。

おばちゃんと、けけまのお父さんがわたしらが高校生の時に亡くなって、お葬式に行なったことなどが話に上り、哲也は哲也のお父さんよりも長生きしたのよ、と語ってくれました。哲也くんは病気になったけれど、ホントに良く頑張って生きてこられました。偉い人だと思います。また、一日も欠かさず哲也くんに寄り添われたおばちゃんは、ものすごくえらい。優しいおくさまのけいこさん、かわいいおじょうさまのあやちゃん、素敵なご家族に愛されて、哲也くんはしあわせだったと思います。私たち同級生も、「竹本くんの同級生の人らはなんであんなにすごいの？」と言われるくらい私たちの友情は病院中の看護師さんたちにも有名であったとおばちゃんから聞いています。うん、私たちの友情は熱いのです。だから、哲也くんもずっと附属魂を感じながら、心強く暖かくいてくれたんだと思う。哲也くんのことも、附属のお友達のことも、みんなみんなわたしにとっては大きな誇りです。

亡くなられてホントに悲しい。けれど、人間である限りみんな限りある命ですね。みんな永遠に生きるわけにはいかないね。

今、生きている人、こんな時代だけど、友情を感じながら、できれば健康を大切にしながら、みんな愛し合いながら、大切に生きていきたい。哲也くんは心の中に生きているし、みんなのことも暖かく見ててくれてると思うから。

おばちゃん、うちの母はおばちゃんに支えられていますよ、ありがとうございます。母とこれからも仲良くしてくださいね。「いっしょにディサービス行くの楽しみやねん、月曜日は竹本さんに会えるからうれしい」と言っています。おばちゃんにも母にも長生きしてほしい。うちの母は、附高の私のお友達のお母さまたちとあんな話した、こんな話した、とよく語っています。親同士が仲良いというのも附属の宝だなと思います。



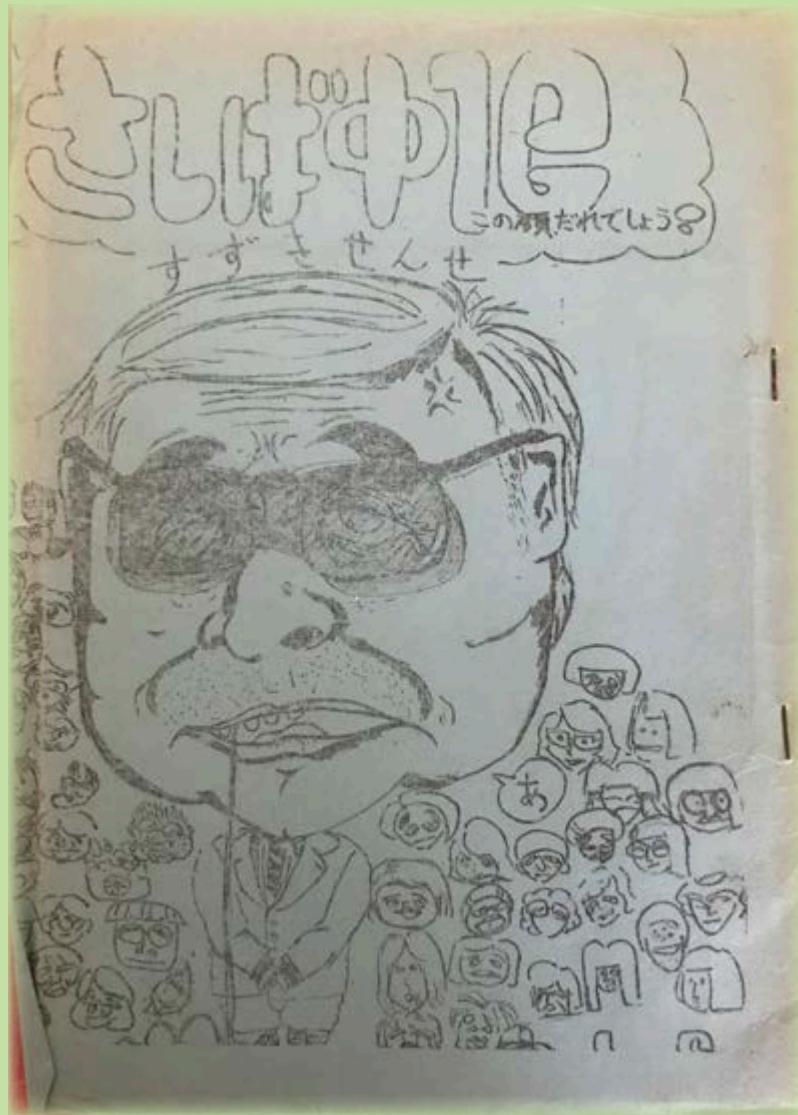
わたしらも、卒業後ほとんど欠かさず一年半に一度同窓会しています。最近はズーム同窓会が計画されています。お互いを感じながら生きてこれています。なんて嬉しいことやろ。

そして、今も、けけまの人徳で、こうやって附高のみんながまた更に強くつながれて絆を感じ合っているのだと思います。哲也くんありがとう、天国でゆっくり休んでください。

そして、ずっと私たちの仲間として、私たちを見守っていてね。文才も無く、脈絡もめちゃくちゃの私の作文も、送らせていただきます。けいこさんもあやちゃんもじろうくんも、皆さん、哲也くんが亡くなられても、私たちずっと友達なので安心してください。今回メーリングリストに不備があったり、連絡できていない同級生もたくさんいます。失礼している方があれば、ごめんなさいね。私もわかつてないこと多くて、お許しください。今の思いを、正式な文は書けないけど、ここにつづらせてもらいました。

田邊裕紀子より（旧姓 濱田）





どれが誰？わかりそうな人もいる。

それにしても中1でメガネっ子の多いこと。さすが進学校。

この作者はタッチからして善さん？

中学生としての自觉

竹本哲也

自分も含めてのことであるが、よく運には、また、自分の行動についての責任として他の人の立場に立って脚あしもある」と、いうような事がたりないようと思ふ。

き、このことについては、みんなで何回も話し合つたが、結局一人一人が「ううう」に自覺していくなうだが、ただと思う。「中学生としての資格とは何アガルか」と聞かれれば、「一人一人が良き行動に資格を持つ」「他の人のことをよく考え、みんな協力して、あって生活する」などと、ほとんどの人が答えるだろうと思ふ。みんなの中ではちゃんと、わざつているのである。しかし、それが「たまえ」のようないもものだけではがないので、同時にもさうない。これからは、「ほんとうに、一人一人が自覺をして行動する」と、一つ一つについて、もう一度考えて、ここが「必要」と思つた。

土足問題

池田英喜

年間は、初めてのことが多く、た。特に入選式には、体育館以外は全て工事だ。たので、「よく西北は、その工事だ」と思ふ。最初にじーこと西北とは何でもよくきたうというが、よくまた西北に来たこと併せて、工事だ。西北が心配している。

この「根性土足の問題は、現在『論生方』より色々と討詰されているが、ぼく自身の意見としてはトキ被時代と同じように、上ぐつさはない方かだい」という。しかし、男子の間では、上ぐつ反対の意見が大半で、女子でも支持派以上が反対である。

「くつのことなんか」といわすに、二人の身内は問題を、正僕などじでもつと考えていいだらうのではないだらうか。

中3B お別れ会



世良公則ツイストを
熱唱するかよちゃん。
天井からも凝った装飾。



アリスの伴奏、みよちゃん。



渡辺真知子を歌うヨッコ。



ゴダイゴ。
けけまは浅野さんかな。
ラジカセ全盛期です。



大野の手から
紙テープ。



高1C 入学式



毎年プロの写真家が来て撮ってくれてました。

田邊（濱田）裕紀子さん提供



高1 遠足



田邊（濱田）裕紀子さん提供



みんなの目線を見ると
カメラが複数台あるようです。

カメラ小僧が何人もいて、
掲示板に貼り出して注文って
焼き増ししてくれました。
単価が人によってまちまちでした。

春 嵐山

高校からは遠足も私服。
場所も自分たちで決めてました。

中学まではジャージ（青パッチというてた）
で古墳や山の辺の道ばかりでした。
奈良ならではですが。

秋 京都市動物園





屋上で高円山をバックに。

毎年学年終わりにお別れ会 やってましたねー。
出し物とか考えて衣装とか小道具とか作って
ミニ学園祭みたいな感じでした。

高1のお別れ会
……飛べ紙帽子!!

ナイス瞬間！



高2 修学旅行



奥入瀬渓流



みんな結構薄着。若さゆえ？



上手な写真！プロみたい。



ものすごく寒くてしばれる とのこと。



記念写真2枚撮るなら、2枚目は違うポーズをしよう、
とみんなで急遽考えたポーズ。センターに向かって
“素敵”ポーズを撮る事に。一瞬の団結力すばらしい。



竹本くんへ、ご家族さまへ

竹本くんが逝って、

今思い出すのは闘病中の姿ではなく、

中高時代の人懐こい笑顔の元気な頃の姿です。

竹本くん、ちょっと早過ぎましたが元気でいますか？

どうかご家族を、私たちを、見守っていてくださいね。

そしていつかまた会えますように。

待っていてください。

栗色の巻毛振りむくベランダに秋の光は斜めに差して

はしばみ
榛色の眼差し微かにはにかんだ渡り廊下をすれ違う時

ラグビーボール舞うB地区に駆けてゆく絵筆を草に放りだしたまま

ねじばな
捩花を飛び越えてゆくボタンダウンの後ろ姿が今もまぶしい

西尾（山崎）佳子